

奈良県感染症発生動向調査還元情報(週報)

奈良県感染症情報センター (奈良県保健環境研究センター内)

Nara IDSC

🧶 今週の概要

- 今週の感染症情報
- 病原体(ウイルス)検出情報(12月) 4999



(調査週) 平成24年 第1週 1月2日(月)~ 1月8日(日)

|奈良県および二次医療圏別発生状況| (奈良県上位5疾患)(5週前からの動向)

順位	疾患	定点当り	奈良県	北部	中部	南部
1	感染性胃腸炎	5.29	\rightarrow	\rightarrow \sim \downarrow \rightarrow		\rightarrow
2	インフルエンザ	3.93	↑ ↑	1	↑ ↑	↑ ↑
3	水痘	1.80	\rightarrow \sim \uparrow	1	\rightarrow \sim \downarrow	$ ightarrow \sim \downarrow$
4	RS ウイルス感染症	0.54	\rightarrow \sim \downarrow	\rightarrow \sim \downarrow	\rightarrow	$ ightarrow \sim \downarrow$
5	A群溶連菌咽頭炎	0.43	↓	\rightarrow \sim \downarrow	↓	↓
5	流行性耳下腺炎	0.43	↑	\rightarrow	↑	\rightarrow

全県の動きと目立って異なる推移(定点当りの変化程度で実数ではない)を太い矢印で示す。

県北部地区概況 報告数は 232 例で、前週報告(2011 年第 52 週)の 209 例から増加。上位 5 疾患は、①感染性胃腸炎、②インフルエンザ、③水痘、④A 群溶連菌咽頭炎、⑤RS ウイルス感染症の順。水痘の報告数(46 例)は、激増。インフルエンザの報告数(81 例)は、増加。A 群溶連菌咽頭炎の報告数(11 例)は、ほぼ横ばい。感染性胃腸炎の報告数(70 例)は、減少。RS ウイルス感染症の報告数(9 例)は、やで減少。なお、インフルエンザ定点からの報告の内訳《()内は定点当たりの報告数は、奈良市 HC 管内;25 例(2.27)、郡山 HC 管内;56 例(3.50)だった。郡山 HC 管内基幹定点から、マイコプラズマ肺炎が 1 例報告された。また、奈良市 HC 管内眼科定点からは、流行性角結膜炎の報告が 1 例あった。

県中部地区概況 報告数は、昨年(平成 23 年)第 52 週の 189 例から本年(平成 24 年)第 1 週は 240 例と増加した。上位の 5 疾患(昨年 52 週→本年 1 週)は、①感染性胃腸炎(84 例→89 例)、②インフルエンザ(49 例→99 例)、③水痘(22 例→13 例)、④流行性耳下腺炎(1 例→10 例)、⑤RS ウイルス感染症(14 例→9 例)の順であった。感染性胃腸炎が 1 位、インフルエンザが 2 位、水痘が 3 位は昨年の 52 週と同じであるが、4 位が流行性耳下腺炎に、5 位が RS ウイルス感染症になった。眼科定点及び基幹定点からの報告はなかった。 (徳田 記)

県南部地区概況 報告数 (H23 第 52 週→H24 第 1 週) は 51 例→71 例と増加。報告 のあった疾患は①インフルエンザ(11 例→36 例)、②感染性胃腸炎(29 例→26 例)、③水痘(2 例→4 例)、④RS ウイルス感染症(2 例→1 例)、④A 群溶連菌咽頭炎(5 例→1 例)、④突発性発疹(0 例→1 例)、④流行性耳下腺炎(0 例→1 例)、④マイコプラズマ肺炎【基幹定点】(2 例→1 例)であった。 (柳生 記)

【月報告対象感染症(性感染症・薬剤耐性菌感染症)発生状況(12月月報)】

平成23年12月に、奈良県内の定点医療機関より保健所に届出のあった月報告対象感染症の報告数は以下の通りです。

• STD 患者数(人)

	12月		前月(11月)	
疾患名/報告月	報告数	定点当た り報告数	報告数	定点当た り報告数
性器クラミジア感染症	11	1.22	8	0.89
性器ヘルペスウイルス感染症	4	0.44	7	0.78
尖圭コンジローマ	2	0.22	3	0 .33
淋菌感染症	3	0.33	2	0.22

• 薬剤耐性菌感染症患者数(人)

C C C C C C C C C C C C C C C C C C C	12	月	前月(11月)	
疾患名/報告月	報告数	定点当た り報告数	報告数	定点当た り報告数
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	30	5.00	52	8.67
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	6	1.00	12	2.00
薬剤耐性緑膿菌感染症	1	0.17	2	0.33
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0	О

(感染症情報センター 記)

【病原体(ウイルス)検出情報(平成23年12月)】

病原体定点医療機関から保健環境研究センターウイルスチームに搬入された検体の、 12月におけるウイルス検出状況は以下の通りです。

患者数(平成23年12月検出分)

検出病原体		北和	中和	南和	臨床 診断名	
ロタ	А			1	感染性胃腸炎(1)	
ノロ	GI	1		6	感染性胃腸炎(7)	
アデノ	2		1		不明熱(1)	
エコー	6	2			無菌性髄膜炎(2)	
	Α4		1		喘息様気管支炎(1)	
コクサッキー	В4		2		気管支炎(1),喘息様気管支炎(1)	
	B5		2	1	感染性胃腸炎(1),インフルエンザ様疾患(1), 歯肉口内炎(1)	
インフルエンザ	АНЗ	2			インフルエンザ(2)	

(保健環境研究センター 記)